あさひの日だまり



令和８年　10 月　23 日（金）

No.16

辰野町立辰野東小学校　文責　大槻

自分にチャレンジ“挑戦”～マラソン大会～

10 月 16 日、晴れ渡った空の下、マラソン大会が行われました。多くの保護者の方、地域の方々に応援・ご協力いただき、無事に実施することができました。本当にありがとうございました。





朝、昇降口で話をすると、子どもたちは朝から緊張している様子で、**「緊張してドキドキする」「去年は 24 位だったから、今年は 23 位になりたい」**などなど、口々に話してくれました。中には、「これから雨がふればいいのに…」と言っている子もいましたが、**雲一つない快晴**で、それは無理そうだなぁ、と笑い合いました。校長先生チャレンジでも、たくさんの児童が自分なりの目標をもってくれました。

「毎日６周以上走る」　「一歩も歩かずに走りたい」
「試走のタイムよりも速く走りたい」
「毎日休み時間に走る」「最後まであきらめずに走りたい」
「マラソンカード１枚以上を達成する」等々、自分のゴールに向かって頑張ろう！という素敵な姿、そして、去年の自分の記録を上回ろうと挑戦する姿もありました。そして、本番。真剣に、一生懸命走る子どもたちの姿は、**どの子も、どの姿も、とても素敵でした。**

マラソン大会のあと、どんな形であれ、全員がゴールの学校へ戻ってきました。中には、涙があふれだしている子もいました。

悔しいと思えること、涙がでてしまうこと、それは頑張っていた証拠です。一生懸命だった証です。本気で頑張ろうと思わなかったら、涙は簡単には出てきません。**一生懸命だったからこそ、涙が出るのだと思います。**子どもたちには、**一生懸命チャレンジできた自分に、誇りをもってほしいなと思います。そういうふうに頑張れた自分を大切にして、成長していってほしいと思います。**マラソン大会も、そういう子どもの心を育てる行事の一つであるようにしていきたい…と心の底から思いました。



～おそうじ、よ～い、どん！…その後　～



先日、お掃除の時間中、校長室のドアがしずか～に、そっと開きました。ちょうど電話中だった私と、ドアを開けた１年生の目が合いました。「今日は、静かでしょう？」と小さな声がたずねました。私は大きく**「Good！」**のサインを出しました。**ニッコリ顔がしずか～にドアを閉めました。**うれしい瞬間でした。

また、右の写真は、昼休みに使ったグローブを返しに来てくれた**３年生**です。校長室に入った瞬間に音楽が流れはじめたので、３人はその場にすぐ座って、静かに黙想をはじめました。**大事なことは何かを自分で考えて行動できる姿が、本当に素晴らしいです。**

裏面あり

～１年生　さつまいもほりに行きました～

10 月 15 日に１年生が沢底へさつまいほりに行ってきました。**沢底の会のみなさんに教えていただきながら、さつまいほりに挑戦しました。**沢底まで歩いていくスピードも、苗を植えたころからぐんと上がり、１年生の成長も感じました。

一人一株、手で掘り起こしていくと、さつまいもが顔を出します。沢底の会のみなさんにお手伝いいただきながら、大きくて立派なさつまいもがたくさん採れました。

さつまいもを掘った後は、リースを作るために、長い茎から生えている小さな茎や葉を取り除く作業をしました。その茎を煮るとおいしいという話を聞いて、お家にお土産に持ち帰ることになりました。**たくさんとれた茎を見て、「これで、おじいちゃん、おばあちゃんが喜ぶぞ～！」と満面の笑みで言っていた１年生の笑顔がとても印象的でした。**

焼き芋にリースづくり、これからの活動が楽しみです。



さつまいもはどこかな～？一生懸命掘りました。



大きなサツマイモが採れました！



沢底の会のみなさんと、採れたサツマイモと一緒にポーズ！